



さようならSL 50年記念フォーラム



2025年12月14日(日) 13:00

道の駅あびらD51ステーション

空知総合振興局では、日本での蒸気機関車(SL)定期運行終了から50年の節目を迎えること、その最終列車が炭鉄港地域を運行したことを記念し、「鉄道」の視点から地域の歴史、過去と未来を考える記念フォーラムを開催します。



プログラム予定

コーディネーター 街歩き研究家 和田 哲 氏

第一部：Historical 13:00～ 歴史的意義～石炭輸送から始まる鉄道

(一財)東武博物館常務理事 浜田 晋一 氏 釧路市立博物館 石川 孝織 氏

第二部：Nostalgia 14:00～ 1975.12.14 SL終焉～それぞれの回顧録

「国鉄最後のSL」著者 堀内 洋助 氏 元国鉄機関助士 高本 学 氏

元国鉄機関助士(C57135乗務) 加藤 進 氏(中継ゲスト)

～さいたま市 鉄道博物館のC57 135とのオンライン中継予定～

第三部：Departures 15:10～ 鉄道遺産～地域による継承と未来

北海道科学大学 横山 貴志 氏 安平町長 及川 秀一郎 氏

募集人数：100名(先着)

申込方法：申込フォームにて受付(<https://www.harp.lg.jp/dwxOeWnC>)

YouTubeライブ配信予定 <https://www.youtube.com/@sayounaraSL50>

※プログラム内容は変更になる場合がございます



申込フォーム



YouTube配信

主催：北海道空知総合振興局 共催：安平町